

## 東北大学 大学院理学研究科地球物理学専攻 助教(任期付)公募

東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻では、受託研究、気候変動適応研究推進プログラムを実施するために、下記の要領で教員を募集します。

1. 公募人員：流体地球物理学講座（気象学・大気力学分野）・助教1名（年俸制、任期付）
2. 専門分野：当プログラムを推進するために、領域数値モデルに関する、物理過程の改良、データ同化、アンサンブルダウンスケール手法および数値モデルの高度利用などに関する研究・教育を担当します。
3. 着任時期：2012年10月1日以降のできるだけ早い時期
4. 任期：2015年3月31日まで
5. 待遇：年俸制。東北大学の規定による。
6. 応募資格：博士の学位を有し、上記専門分野の研究と教育に熱意がある方。
7. 応募締切：2012年7月31日(火)必着
8. 提出書類：
  - (1)履歴書(写真貼付、学歴、職歴、賞罰、資格)
  - (2)研究業績リスト(査読付原著論文、著書、総説・解説に分けること。その他特筆すべき業績)
  - (3)主要論文別刷り3編以内(コピー可)
  - (4)これまでの研究の概要(1,000字以内)
  - (5)所属学会および学会活動、その他社会活動等
  - (6)研究と教育に関する着任後の抱負(1,000字以内)
  - (7)応募者について意見を伺える2名の方の氏名と連絡先(電話、emailアドレス)
  - (8)応募者の連絡先(住所、電話、E-mailアドレス)

### 9. 応募書類送付先および問い合わせ先：

〒980-8578

仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学 大学院理学研究科地球物理学専攻 教授 岩崎俊樹

Tel: 022-795-6741 Fax: 022-795-5797

E-mail: [iwasaki@wind.gp.tohoku.ac.jp](mailto:iwasaki@wind.gp.tohoku.ac.jp)

(封筒表面に「助教応募書類在中」と朱書し、書留にて郵送してください。なお、応募書類の返却はいたしませんのでご了承ください。提出されたすべての個人情報は、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、責任を持って破棄いたします。)

### 10. 参考：

気候変動適応研究推進プログラムでは、気候変動予測の成果を地域の気候変動適応策立案に科学的知見として提供するために必要となる研究開発を推進しています。当プログラムは2010年に開始し、2015年3月まで実施されます。

東北大学大学院理学研究科は、当プログラムにおいて、大学・機関等と協力し、「東北地域のヤマセと冬季モンスーンの先進的ダウンスケール研究」という課題を実施しています。この課題では、地域への温暖化影響を明らかにするとともに、気象予測情報の精度向上と高度利用技術の開発を目指しています。特に、東北大学では、長期間のダウンスケールの実行と関連する数値モデル技術の開発を担当しています。（URL: <http://www.mext-isacc.jp/>）

（流体地球物理学講座（気象学・大気力学分野）の概要等）

本講座は気象学・大気力学について、観測、理論、数値モデルの研究を実施しています。また、本講座は理学部宇宙地球物理学科および理学研究科地球物理学専攻の構成員であり、学部・大学院生の教育にも力を注いでいます。詳しくは下記のホームページをご覧ください。

- ・ 流体地球物理学講座（URL: <http://wind.gp.tohoku.ac.jp/>）
- ・ 地球物理学専攻（URL: <http://www.gp.tohoku.ac.jp/>）

（男女共同参画について）東北大学は、男女共同参画を推進しています。子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記ホームページをご覧ください。

（URL: <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>）